

次代を担う、若き俊英の協演。
珠玉の名曲が、秋の一日を彩ります。
極上のひとときをお楽しみください。



三島の秋プレミアム・コンサート2026

岡本陸 × 務川慧悟

指揮
ピアノ

[管弦楽] 東京21世紀管弦楽団

2026 **10.31** 土 開演14:00
(開場13:30)

三島市民文化会館 大ホール

静岡県三島市一番町20-5

チケット料金 (全席指定・税込)

一般 SS席:6,000円、S席:5,000円、A席:4,000円
U18チケット:2,000円(18歳以下)

友の会(有料会員) SS席:5,500円、S席:4,500円

※未就学児の入場はご遠慮ください。
※U18チケットのお申し込みは、窓口またはお電話のみ。
※U18チケットでご来場の方は、当日年齢のわかる身分証をご持参ください。

お問い合わせ

三島市民文化会館

〒411-0036 静岡県三島市一番町20-5 TEL.055-976-4455 <https://www.mishima-youyouhall.com/>

※三島市民文化会館にはお客様用駐車場がございませんので、お近くの有料駐車場または公共交通機関等をご利用ください。



競輪の補助事業

この演奏会は、競輪の補助を受けて開催します。

<https://jka-cycle.jp>

©T.Tairadate

©Yuji Ueno

Program

グリンカ:

歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲

チャイコフスキー:

ピアノ協奏曲 第1番 変ロ短調 作品23

ラフマニノフ:

交響曲 第2番 ホ短調 作品27

※曲目・曲順は変更となる場合がございます。

【プレイガイド】

- 三島市民文化会館[WEB予約]
<https://www.mishima-youyouhall.com/>
- 三島市民文化会館[電話予約・窓口] TEL.055-976-4455
- チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード:332-627]
- ローソンチケット <https://l-tike.com/> [Lコード:42225]
- イープラス <https://eplus.jp/>
- teket <https://teket.jp/>

友の会先行販売 7月10日(金) 10:00~

一般発売 7月24日(金) 10:00~

主催:公益財団法人 日本交響楽振興財団/三島市民文化会館

共催:静岡朝日テレビ

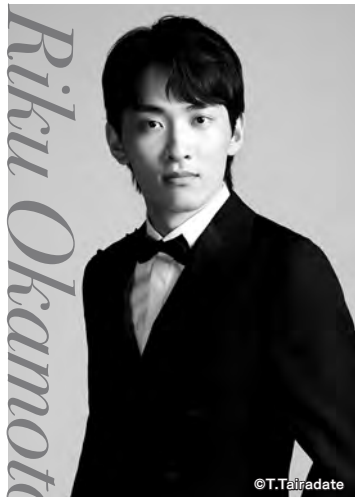


指揮

岡本陸 × 務川慧悟

ピアノ

Profile



Conductor 岡本 陸

2025年、第4回ドラティ国際指揮者コンクールにて、最高位(1位なし2位)を受賞し、国際的な注目を集める。
2022年、第4回ブカレスト国際指揮者コンクールにて優勝。

1998年生まれ。3歳よりヴァイオリンを始める。11歳よりスーパーキッズ・オーケストラに入団し、以来佐渡裕氏の薫陶を受ける。東京音楽大学音楽学部作曲指揮専攻(指揮)に特別特待奨学生として入学。同大学卒業後は渡欧し、ウィーン、ヘルシンキにて研鑽を積む。指揮をヨルマ・パヌラ、広上淳一、田代俊文、増井信貴、三原明人、米津俊広の各氏に師事。これまでに、ハンガリー・ブダペスト響、イル・ド・フランス国立管、ブカレスト響、プロイェシュティ・フィル、ケチュケメート響、Siamo Orkest、ヴァーサ市響、東京都交響楽団、東京交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、山形交響楽団、群馬交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢、日本センチュリー交響楽団などを指揮。今後、ハンガリー・ブダペスト響、リッチモンド響、マルキジャーナフィルなど、国内外の様々なオーケストラとの共演が予定されている。

[公式サイト] <https://www.riku-okamoto.com>

2021年エリザベート王妃国際音楽コンクール第3位、2019年ロン＝ティボー＝クレスパン国際コンクール第2位。日本とフランスを拠点に活動し、バロックから現代音楽まで幅広いレパートリーを持つ。作曲家の様式と時代性に深く根ざした解釈、精緻な構築力と多彩な音色による詩的な表現に定評があり、近年は現代のピアノのみならず、古楽器フォルテピアノの奏法研究にも取り組み、作品理解を基盤とした演奏の深化を続けている。

CD「ラヴェル：ピアノ作品全集」(NOVA Record)はEtcetera Recordsより再リリースされ、フランス「Le Monde」紙をはじめ各メディアで高く評価されるとともに、フランスの音楽批評サイト「Res Musica」が選出する《Clef d'Or ResMusica 2024》を受賞。フランス人以外としては異例の受賞となり、国際的評価を確立した。

2025年ラヴェル生誕150年記念全曲演奏会および「革新のベートーヴェン」と題したリサイタルツアーを開催し、精緻を極めた表現と詩的な響きが織りなす圧巻のステージで、聴衆を魅了。2026年2月にはフォルテピアノとモダンピアノを用いた2日間連続公演を大阪・東京で行い、楽器特性の差異を通して音楽像を浮き彫りにする試みが大きな反響を呼んだ。近年は文筆にも活動の幅を広げ、『小説すばる』で連載中のエッセイ「ピアノとワインと、ときどきバリ」が好評を得ている。

令和2年度愛知県芸術文化選奨文化新人賞、第33回日本製鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞、第33回出光音楽賞受賞。

[公式サイト] <https://keigomukawa.com/>

Piano 務川 慧悟



Orchestra

東京21世紀管弦楽団

音楽を通して多くの人たちと手を携え、今までの固定観念にとらわれない新しい時代の「楽しいオーケストラ」を目指して演奏活動を進めていくプロフェッショナルなオーケストラとして2019年設立。

浮ヶ谷孝夫を音楽監督として迎え、東京国際フォーラム、東京芸術劇場、日本製鉄紀尾井ホール、サントリーホール、東京オペラシティなど都内の主要ホールで活動を展開している。

これまでに2019年、オスカー新人賞歌手のステファン・ポップ、ファン・ディエゴ・フローレスほかビッグスターたちと共演。2022年8月、ミュージカル「ラ・ラ・ランド」6回公演、11月「BBC PROMS」に出演。2023年1月、「ホセ・カレーラス&ドミンゴ」コンサート、同年5月、4年ぶりに開催された「ラ・フォル・ジュルネ・TOKYO 2023」に出演するなど急速に活動の場を広げている。2024年5月「ラ・フォル・ジュルネ・TOKYO 2024」にも登場。定期演奏会は既に15回を数え、厚重なドイツ音楽を中心に圧倒的な成功を収めている。青少年のための音楽鑑賞会や、新企画「0才からのオーケストラコンサート」など教育的活動にも積極的に参加し、幅広い活動を展開している。

[公式サイト] <https://www.21phil.com>